

教科:(社会)科目:(公民) 対象:(第 3学年 A組～ D組)

使用教科書:新しいみんなの公民(育鵬社)

使用教材:新政治・経済資料集(実教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4 月	私たちの生活と現代社会	公民科という教科について(ガイダンス) 情報の集め方と新聞 マスコミと世論 現代社会をとらえるための二つの軸(時間軸、空間軸) 現代社会をとらえるための四つの概念(対立と協調、効率と公正) 私たちの生活と現代社会(現代社会総括のための調べ学習)	発問 課題プリント	6
5 月	日本国憲法の基本問題	法と憲法(国家や政府がなかったら) 世界の政治体制(民主主義の基本原則と政治体制を比較する) 大日本帝国憲法と日本国憲法(二つの憲法を比較する) 日本国憲法の成立(憲法制定のプロセスを理解する) 日本国憲法の基本原則(三大原則を理解する) 憲法の改正(改正手続きと国民投票法を理解する)	発問 課題プリント 中間考査 ノート点検	6
6 月	日本国憲法の基本問題 民主政治と政治参加	基本的人権の尊重(自由権、社会権、新しい人権を理解する) 平和主義と安全保障(理想と現実の乖離を認識する) 統治機構(国会、内閣、裁判所の具体的役割を理解する) 民主政治と政治参加(選挙、政党、世論) 地方自治(地域社会の政治に関心を持たせる)	発問 課題プリント	10
7 月	私たちの生活と政治	政治学習のまとめ(これまでの学習をまとめる) 日本の政治の課題と展望(一学期の学習をふまえて日本の政治に関する意見をまとめる)	発問 課題プリント 期末考査 ノート点検	6

教科:(社会)科目:(公民) 対象:(第 3学年 A組～ D組)

使用教科書:新しいみんなの公民(育鵬社)

使用教材:新政治・経済資料集(実教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8・9月	私たちの生活と経済	経済とは何か(そもそも経済とはなにかを考える) 消費と経済(家計の役割を知りと身近な消費生活を振り返る) 消費者の権利と保護 生産と企業(経済主体としての企業の役割を知る) 経済の中の株式会社	発問 課題プリント	6
10月	私たちの生活と経済 (続き)	市場経済の仕組み(需要と供給から経済を見る) 市場の限界と政府の役割(市場の失敗の補正の仕方を理解する) 景気変動と物価(景気と私たちの生活の関係を理解する) 財政政策と税金(政府の経済的役割とその財源の構造と現状を理解する)	発問 課題プリント 中間考査 ノート点検	8
11月	私たちの生活と経済 (続き)	金融と金融政策(金融の意義と中央銀行の政策を理解する) お金と私たち(お金と人生を考える) 働くことの意義と役割(労働問題と労働市場と私たちの関係を考える) 私たちの生活と福祉(少子高齢化時代の福祉のあり方を考える)	発問 課題プリント	10
12月	私たちの生活と経済 (続き)	日本の経済の歩み(戦後の日本経済のあゆみを概観する) 日本の経済の課題(現代日本の経済的課題に関して調べ学習をすすめる)	発問 課題プリント 期末考査 ノート点検	6

教科:(社会)科目:(公民) 対象:(第 3学年 A組～ D組)

使用教科書:新しいみんなの公民(育鵬社)

使用教材:新政治・経済資料集(実教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 月	私たちと国際社会の課題	国際政治の動向 (国連を中心に国際社会のしくみを理解する) 国際経済の動向 (貿易、為替、国際収支のしくみを理解する)	発問 課題プリント	6
2 月	私たちと日本社会、国際社会の課題	地球環境問題、国際平和、南北の経済格差、憲法改正問題などをテーマにディベートを行う	ディベートへの参加度	8
3 月	学習のまとめ	テーマを設定して調べ学習、レポート作成、プレゼンテーションを行う	期末考査 レポート	6